

2022年7月4日

DIC株式会社

〒103-8233 東京都中央区日本橋 3-7-20
ディーアイシービル

米国のバイオベンチャー企業 BYAS 社へ出資

DIC株式会社（本社：東京都中央区、社長執行役員：猪野薫）は、食品着色剤、食品添加剤、植物生育剤（バイオスティミュラント）などとして使用される藻類由来製品の事業拡大を目的として、米国のバイオベンチャー企業である BYAS 社（正式名称：Back of the Yards Algae Sciences Inc.、本社：イリノイ州シカゴ市、以下「BYAS 社」）へ資本提携のための出資を行いましたので、お知らせします。

BYAS 社は、藻類や菌類などから有効成分を高効率で抽出する独自技術を有しており、それらの組み合わせによる食品着色剤、食品添加剤、植物生育剤などのユニークな製品群を有しています。該社が開発したスピルリナ（藍藻類）由来ヘムは遺伝子組換え微生物を使用せず植物性代替肉の味や香りを本物に近づけることが出来るため、大きな関心を得ています。また、該社はバイオマスから得られる全ての成分を有効活用する「Waste Free（廃棄物フリー）プラットフォーム」を有しており、同プラットフォームは消費者の健康や地球環境の向上に寄与し、循環型社会への貢献を目指す当社のビジョンと合致しています。

DICグループは、1970年代にスピルリナの商業生産に世界で初めて成功して以来、スピルリナ研究のパイオニアとして安全かつ高品質なスピルリナ粉末やスピルリナ由来食用色素『リナブルー®』を健康食品、食品素材や飼料分野等へグローバルに展開しています。

本提携により、当社はスピルリナ事業で培った藻類の大量培養技術や機能成分の抽出技術を該社と共有し、新製品の開発を行うとともに生産の更なる効率化、資源の有効利用によるサステナビリティの向上を目指します。また、DICグループで欧米地域を統括する Sun Chemical Corporation（所在地：米国ニュージャージー州）と連携し、製品販売をグローバルに展開するとともに、新規アプリケーションの開発も行います。

DICグループは、長期経営計画「DIC Vision 2030」で掲げた“Quality of Life（QOL）”社会への貢献を実現すべく、ヘルスケア領域におけるバイオビジネスの強化を通じ、お客様にとって安全で価値の高い製品を提供していくとともに新たな基盤技術「バイオ材料設計」を活用した戦略的な事業創出を進めていく所存です。

以上

– DIC 株式会社について

DIC は日本で有数のファインケミカルメーカーのひとつであり、DIC グループの中核企業です。DIC グループは、世界全体で Sun Chemical Corporation を含む 190 以上の子会社によって構成され、60 を超える国と地域で事業を展開しています。グループ全体として、人々の生活に欠かせない包装材料、テレビや PC 等のディスプレイに代表される表示材料、スマートフォンなどのデジタル機器や自動車に使用される高機能材料を提供するグローバルリーディングカンパニーと認知されています。これらの製品を通じて、社会に安全・安心、彩り、快適を提供しています。DIC グループは持続可能な社会を実現するため、社会変革に対応した製品や社会課題の解決に貢献する製品の開発にグループ一丸で取り組んでいます。連結売上高 8,000 億円を超え、世界全体で 22,000 名以上の従業員を有するなか、グローバルで様々なお客様に寄り添っていきます。DIC の詳しい情報は、<https://www.dic-global.com/> をご覧下さい。

– Back of the Yards Algae Sciences Inc. (BYAS) について

BYAS は、サーキュラーエコミー（廃棄物ゼロと限られた資源の持続可能な再利用）と地球上の豊富な藻類資源と
の間のインターフェースを革新するというビジョンを持って、2018 年にシカゴの Back of the Yards 地区の The Plant
(www.insidetheplant.com) で設立されました。BYAS は、私たちの食料をより良く、より使いやすく、より健康にする
新しい方法を研究、開発、実施し、貴重な地球上の食料生産の環境負荷を軽減することに取り組んでいます。

<https://www.algaesciences.com/>